

マーケティング・ビジネスプラン支援事業の採択について ～(株)マルト長谷川工作所を新たに支援～

東経連事業化センター（会長：幕田圭一(社)東北経済連合会会長）は、このたび、支援戦略委員会（委員長：熊谷巧東北イノベーションキャピタル(株)代表取締役社長）での検討を受け、新たなマーケティング・ビジネスプラン支援事業として、(株)マルト長谷川工作所（新潟県三条市）の支援を決定しました。これにより、マーケティング・ビジネスプランの支援企業は13社となります。

1924年創業の(株)マルト長谷川工作所は、ニッパー、ペンチ等工具のトップメーカーです。同社では、薄刃・精密刃ニッパーの技術力を活かし、ニッパー型爪切りを第二創業に位置づけ、商品化に取り組んでいます。東経連事業化センターでは、製品仕様、ネーミング、流通戦略等のマーケティング支援およびセールス支援を行うこととしました。

当センターでは、各社の課題解決に応じたサポートチームを編成し、支援を展開しています。

マーケティング・ビジネスプラン支援事業は、マーケティングや知的財産の戦略立案ならびにビジネスプラン構築等の支援を行う事業で、東北7県に主な事業所を置く企業を対象に、新規性・革新性があり、支援を通じて成長軌道に乗る可能性の高い事業を採択しています。

支援企業に対しては、当センターに登録している専門家等をメンバーとする支援チームを個別に編成し、原則1年間を期間として支援活動を行います（別紙参照）。

マーケティング・ビジネスプラン支援事業は随時申込みを受け付けています。

【本件についての照会先】

東経連事業化センター 西山、蓮江（Tel022-225-8561）

仙台市青葉区中央2-9-10（セントレ東北11階 （社）東北経済連合会内）

（これまでの支援案件）

(株)ピー・ソフトハウス（仙台市）、(株)マイクロアーツ（会津若松市）	(18/9～19/8)
(株)アクトラス（横手市）、(株)松栄工機（大崎市）	(19/3～20/2)
(株)アイカムス・ラボ（盛岡市）	(19/4～20/3)
(有)テクノ・キャスト（大崎市）	(19/9～20/8)
(株)マーマ食品（花巻市）、(株)ナノテム（長岡市）	(20/4～21/3)
(株)WELCON（新潟市）	(20/6～21/5)
(株)及源鑄造(株)（奥州市）、(株)フォットニックラティス（仙台市）	(20/7～21/6)
(株)コンピューターシステム研究所（仙台市）	(20/8～21/7)
(株)マルト長谷川工作所（三条市）	(21/4～22/3)

■新たな支援事業の概要

企業	(株)マルト長谷川工作所 (創業：1924年5月 資本金：10百万円 社員数：128名)
代表者	代表取締役社長 長谷川 直
所在地	〒955-0831 新潟県三条市土場16番1号 (電話 0256-33-3010)
テーマ	ニッパー型爪切りの市場化戦略支援
概要	① ニッパー型爪切り拡販の長期事業計画に対する短期行動計画の策定支援 ② 製品施策 (製品仕様、ネーミング)、流通施策等、マーケティング支援 ③ セールス支援
支援チーム	大志田典明マーケティング支援チームプロデューサー

(参 考)

【東経連事業化センター (平成18年4月設立) の概要】

1. 目的／東北地域の競争力強化に向けて、マーケティング支援をはじめとする新産業・新規事業の創出支援に東北地域の産学官との総合力を発揮して取り組み、地域イノベーション・システムの強化を図ること
2. 活動期間／5年間 (平成18年4月～平成23年3月)
3. 組織形態／東北7県の企業支援機関、産学官連携機関、大手企業等を会員とする任意団体
4. 活動期間／5年間 (平成18年4月～平成23年3月)
5. 活動経費／年間5千万円程度
6. 事務局所在地／東経連事務局内に設置
7. 事業概要／ (1) 「マーケティング・ビジネスプラン支援事業」
(2) 「産学マッチング支援事業」
(3) 経営企画力アップを目指した人材育成
(4) 科学技術・産業政策に対する国への提言

以上